



2025 年 12 月 29 日

各 位

会 社 名 日華化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 江守 康昌
(コード番号 4463 東証スタンダード・名証プレミアム)
問合せ先 取締役執行役員 管理部門長
澤崎 祥也
(TEL 0776-24-0213)

財務上の特約が付された既存シンジケートローン契約に基づく 資金の借入実施に関するお知らせ

当社は、設備投資資金の効率的な調達を行うため取引金融機関 4 行と締結したシンジケートローン契約に基づき、本日、以下のとおり借入（以下「本借入」といいます。）の実施を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本借入を実施する理由

当社は、2024 年 7 月 31 日に適時開示いたしました「固定資産の取得（化粧品新工場建設）に関するお知らせ」にある、化粧品新工場の設備投資資金の調達を行うため。

2. 本借入の内容

(1) 借入実施日	2025 年 12 月 29 日
(2) 相手方の属性	株式会社福井銀行をアレンジャーとするシンジケート団
(3) 契約形態	トランシェ A：コミットメント期間付きタームローン トランシェ B：タームローン (組成総額 140 億円)
(4) 借入金額	30 億円 2025 年 5 月に 20 億円の借入実施、本件後の借入総額 50 億円
(5) 最終返済期限	2042 年 2 月 28 日
(6) 担保の内容	不動産抵当権、火災保険質権

3. 金銭消費貸借契約に付される財務上の特約の内容

本契約には、以下の財務制限条項が付されており、これに抵触し、多数貸付人の請求があった場合、期限の利益を喪失します。

- ① 2025 年 6 月中間期以降、各年度の決算期及び中間期の末日における連結の貸借対照表上の純資産の部の金額を直前の中間期または決算期末日における連結の貸借対照表上の純資産の部の金額の 75%以上に維持すること。
- ② 2025 年 12 月決算期以降、各年度の決算期末日における連結の損益計算書に示される経常損益が 2 期連続して損失とならないようにすること。

4. 今後の見通し

本件が業績に与える影響は軽微であります。

以 上